



「勇気をくれる」

西の空に広がる夕焼け
その赤い空に舞う白鷺
もうそこまで来ているとばかり
グラウンドに響く声援
前を走る

小さくなっていく体操服の白
重くなっていく足
何度も負けそうになる心

「もう歩いてしまおう」と言う
弱い自分

もうこれ以上走れない

もうこれ以上はと思つたその時

自分の名の声がある

はるか向こうから

自分の名を呼ぶ声がある

負けそうだった

私の身体に何かが生まれ

その声のもとに

友のもとに走り出す

たとえゴールして倒れても

たとえ苦しくて倒れても

そんな練習の日々だった

大会当日の朝は

音のない水面を秋風が渡つた

大きく深呼吸を一つ

そして襷に手をかけた

私たちを強く結びつけた襷

この襷が私たちに勇気をくれる

(襷 ヨミ たすき)



海部地区駅伝大会 多くの感動をありがとう 11月7日(土)